

## 寺社と門前、史跡

## □ 蓮馨寺

16世紀の中頃川越城主が北条氏の時代に、時の城主大専寺政繁が母蓮馨の追善のため建立した浄土宗の寺院。松平信綱の時代に門前を与えらる4門前の一つとなる。川越第一といわれる鐘鐘は、明治26年の大火により鐘楼のみが焼失を免れ、市指定工芸品となっている。毎月3日の縁日は庶民に親しまれた舌草上人に因んだ舌草デーとして賑わいをみせる。

